



【解説】江戸時代、成田山詣の出発点。航路（行徳船）の安全を祈願して成田山に奉納された。（市指定文化財）

第10回市川市景観賞決定！

【市川市景観賞】

市川市景観賞は、下記の部門いずれかに該当し、本市における良好な景観の形成に顕著な功績のあった方に対して贈られる賞です。

- 啓 啓発イベント部門
- 建 建築・まちなみ部門
- 緑 緑化部門 ● 清 清掃部門
- 他 その他



「花はいっぱい、ゴミはゼロ推進事業」による清掃活動及び植栽管理活動

鬼越・鬼高周辺地域において花壇の花植え・水やりなどの整備、周辺公共空間の清掃活動に取り組んでいる。



研修・イベント等による市民主体の景観啓発活動

「まちづくり」について様々な観点から分かり易い題材を採り上げ、住環境と景観の向上を目指し活動している。



平成29年3月31日(金)市川市役所において、第10回市川市景観賞受賞者2組の表彰式が行われました。写真左から順に、クリーングリーンいちかわの大倉寿一郎氏、市川市景観審議会会長の木下勇氏、市川市長大久保博、まちづくり家づくりCafe Ichikawaの高木彬夫氏、大島久枝氏、森田芳夫氏

市川市で4例目！「シャイニングアリーナ市川市大野町四丁目景観協定」締結！

平成29年5月25日付で、「シャイニングアリーナ市川市大野町四丁目景観協定」（協定締結者：ポラスガーデンヒルズ株式会社）を認可しました。

【主な協定内容】

- ・緑化（緑化ブロック、花台設置など）
- ・夜間照明（常夜灯）の設置
- ・外壁等に独自の色彩基準を採用



『まち並み景観づくりハンドブック』 できました！

～好きなことからやってみよう、つなげてみよう。～



私、市川景子です！
皆さんと同じ、
市川市民です。



主人公：市川景子さん

家の周りの
小さなことから
まち並み景観づくりを
やってみようと思っ
ています！

気軽に誰もがまち並み景観づくり
を始められる“きっかけ本”を
作りました。



ハンドブック



早見表
(ダイジェスト)

構成は？

まち並みハウツー
ひとりでできる編



ひとりでできるヒントが
たくさんあるな～

ひとりでできる様々な取り組みをハウツーとして
紹介しています。今すぐ始めてみましょう♪



まち並みハウツー
つながると、いいね！編



小さな取り組みから始めて、
大きなつながりへ

ひとりでできることから始めて皆でつながった、市内
各地域の事例をハウツーとして紹介しています。
皆さんの地域でも新たなまち並み景観づくりが生まれ
るかも！？



(例) 花や木で飾る・見せる



(例) ご近所さんと同じ花や木を
植えてみる



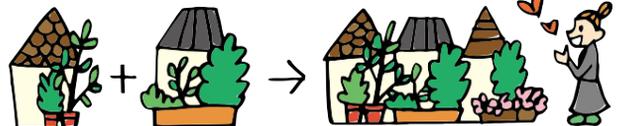
使い方は？



ハウツーを知る



ハウツーをやってみる



ハウツーをつなげる

ハンドブックをご近所・グループ・お友達と一緒に使ってみよう。

内容を参考に
まち歩きをしてみる



まち並みの観察会をしてみる



うちのまわりは
バリエーションが
多いなー



できそうなことをみんなで
やってみる



「つながると、いいね!編」を参考に、
人やイベント、地域の資源とつながって、
活動を広げてみる



地域の子どもたちと
まち歩きしてみる



ハンドブックを見たい、使ってみたいと思った方は、
まち並み景観整備課へ!
ダイジェスト版の『まち並み景観づくり早見表』は、
公共施設等でもお配りしています。

★『早見表』配布場所★

市役所市民課、行徳支所総務課、大柏
出張所、市川駅行政サービスセンター、
南行徳市民センター、住環境整備課

お知らせ

大町教育の森の会

◎親子で森を楽しめる、2つのイベントを開催します。

会 場：大町教育の森（市川市大町153番2）

参加費：1人200円

※持ち物、服装は申込みの際にご確認ください。

①親子の伐採体験

日 時：7月30日（日）
10時～14時

定 員：親子10組

申込先：大谷（090-8594-3776）

②親子の「夏休み!虫と遊ぼう」

日 時：8月20日（日）
10時～12時

定 員：30名

申込先：米澤（080-6402-0555）

真間あんどん祭り

◎小学生手作りの行灯で弘法寺をライトアップ!

【行灯製作】（申し込みが必要です）

日 時：7月15日（土）・16日（日）

場 所：千葉商科大学

参加費：500円

※持ち物は申込みの際にご確認ください。

【ライトアップ】

日 時：7月23日（日）19時点灯

模擬店は15時～、

ステージ演奏は16時から

場 所：真間山弘法寺



連絡先(メール)
QRコード

わんぱくの森の会

◎森の遊びがもりだくさんのイベントを開催します。

「森を知ろう・森で遊ぼう」

日 時：8月6日（日）9時50分～12時（雨天中止）

※松飛台駅、駒形バス停まで迎え有

場 所：わんぱくの森の会（大町小学校校庭奥）

参加費：一家族 300円

その他：ヘルメット、昼食持参 服装に指定有

申込先：黒崎（090-5563-5340）

私の景観まちづくり

Vol.2

このコーナーでは、地域で景観まちづくりの活動を積極的に行っている方々を紹介いたします。第2回は、**いちかわ森の交流会**の皆さんです。

保全活動により心地良い森になりました！

「いちかわ森の交流会」

市内の緑地を中心に、森の保全活動などを行っている団体が集まった協議会です。

【所属団体】

いちかわ里山倶楽部、いちかわ里山整備隊、市川山季の会、市川四季の会、大町教育の森の会、ゆうゆう里山会、塩浜草刈タイ、わんぱくの森の会、いちかわ八樹の会、森の博物館

【交流会の活動】

《定例会の開催》
毎月1回、団体間の連絡調整や情報・意見交換などを行っている。

《活動のPR》

森の大切さの啓発や日頃の活動などを紹介。

【各団体の活動】

《森の整備》
様々な作業のほか、樹種・生き物調査や樹名板の設置などを行っている。

《イベント》
樹木や草花、鳥、昆虫の観察会をはじめ、夏休みには、子ども達に樹木の伐採体験や虫採りなどを楽しんでもらっている。

整備前



土留め作業



樹名板の設置



整備後



虫採りの様子



保全の役割！

都市部に残された貴重な森の整備・保全是、美しい緑の景観の育みと、ゴミ捨て防止や地域の安全・安心、防災にも繋がる大切な役割があります。

千葉県知事功労者表彰受賞！

昨年6月に千葉県立柏の葉公園内で開催された『全国「みどりの愛護」のつどい』において、千葉県内で花と緑の愛護に顕著な功績があった団体に贈られる知事功労者表彰を受賞しました。

環境・防災フェアに参加しました！



6月4日にニッケコルトンプラザで開催された、「いちかわ環境・防災フェア2017」に参加し、活動写真の展示や木の葉を使ったクイズなどを行い、森の保全活動を紹介しました。

木の葉のクイズに挑戦！



いちかわ森の交流会に聴く

Q. 活動への思いは？

森の整備や保全のお手伝いがしたくて始め、10年が経った。最近は体力がついて健康で楽しく活動している。
ゴミや木々でうっそうとした森が明るく生き返り、みなさんに足を運んでもらえるようになったことが嬉しい。

Q. 活動のやりがいは？

昨年の七夕では、団体が連携し、保育園に竹を提供したところ、お礼の手紙や写真が沢山届き感動した。
地域に貢献したことはメンバーの励みになったので、これからも続けていきたいと思う。

Q. イベントを通して得たことは？

イベントの開催は、市民に森や緑の大切さを知ってもらえるよう、メンバーが結束し取り組むことで心がひとつになっている。

いちかわ森の交流会
代表 植村さん

Q. 今後に向けて

子どもたちが関心を持つような森づくりをしたい。森の四季も知ってほしい。
長い目で見て、しっかりと森を再生し、育てていきたい。

いちかわ森の交流会
前代表 大河内さん